

ランドマーク・クロスメディア株式会社でのインターンシップ

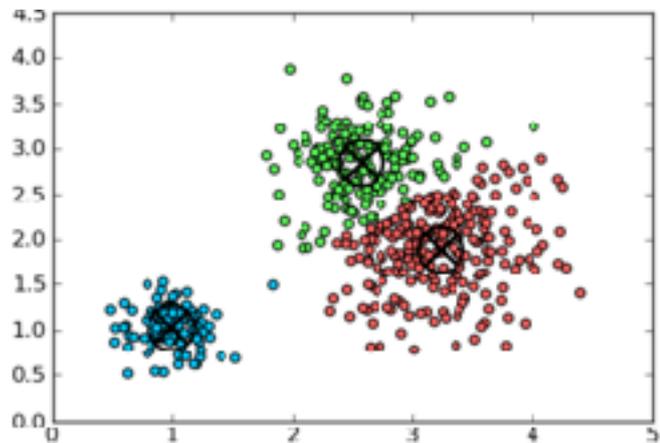
理学系研究科物理学専攻 博士課程二年 松田亮

2017年1月から同年2月の約1ヶ月にわたり、ランドマーク・クロスメディア株式会社にてインターンを行った。

上記業務を通してビジネスと基礎研究と深層学習の応用の実際の現場を体感することができ、スキルが身についただけでなく視野も広がった。ここでの経験が私の研究、及び将来に活かされることを期待している。

具体的には主に以下の3点の業務を行った。

1) 学術文章のクラスタリング
大量の文章を自動で分類するプログラムを組んだ。手法としてナイーブベイズから深層学習まで試し結果を比較した。同様のことは広くやられているが、我々は特に専門的文章をどのように分類するか研究した。私はデータセットとして自分の研究分野の論文を用いた。結果の判断が直感的に行えるからである。



2) 画像認識のための画像生成・修正

画像認識の精度向上のため教師データを大量に用意することが必要だが、それは容易ではない。そこで教師データを人工的に作り出すことが有効になる場合があるが、人工データと現実のデータには乖離がある。そこで、ラベル付き人工データを、ラベル無し現実データを用いて修正する技術が最近研究されている。インターンではその実装を行ったが、どの分野での適応を目標に行ったかは企業秘密のためここには報告できない。

3) WEBアプリケーションの開発

上記1), 2)のデモとしてWEBアプリケーションを制作した。

最後に、この機会を与えてくださったALPSと、企業CTOの鈴木博介に深く感謝する。